

いつか家族に (2015)

CHRONICLE OF A BLOOD MERCHANT

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 韓国

時間 124分

初公開日 2018/12/22

公開情報 ファインフィルムズ

映倫 G

【解説】

中国の作家・余華のベストセラー『血を売る男』を、舞台を韓国に移し、「チェイサー」「哀しき獣」のハ・ジョンウの監督・主演で映画化した家族ドラマ。朝鮮戦争休戦直後の激動の時代の中で、貧しいながらも家族と幸せに暮らしていた主人公が、病気の息子を救うために奔走する、血よりも強い家族の絆を描く。共演にハ・ジウオン。1953年、韓国。ある日、貧しい労働者のサムグァンは、村一番の美女オンナンに一目惚れ。しかし彼女にはお金持ちの恋人がいた。そこでサムグァンは血を売って大金を手に入れ、念願叶ってオンナンと結婚する。11年後、3人の子どもにも恵まれ、幸せな日々を送るサムグァン。そんな中、長男が彼の息子ではないという噂が村中に広まっていくのだったが…。

【クレジット】

監督 ハ・ジョンウ

原作 余華

『血を売る男』（河出書房新社刊）

脚本 キム・ジュホ

ハ・ジョンウ

撮影 ソ・ジュノ

音楽 キム・ジョンボム

出演 ハ・ジョンウ ホ・サムグァン

ハ・ジウオン オンナン

ナム・ダルム イルラク

チョ・ジヌン アン

ユン・ウネ